



## 令和7年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

### 知財功労賞 大阪・関西万博特別賞

## 鹿島建設株式会社

代表取締役社長 天野 裕正

### 企業概要

<https://www.kajima.co.jp/>

所在地：東京都港区元赤坂1丁目3番1号

設立：1930年

資本金：81,447百万円

従業員：8,219人

事業概要：土木建築及び機器装置その他建設工事全般に関する請負又は受託



### 受賞のポイント

- ①知財部は社長直下の部署であり、社長・役員・関係部署長と事業と知財の連携について議論するなど、経営と知財との距離が近い。知財部は、権利の取得・活用に加え、IPランドスケープを通じた開発領域や協業候補の提案、営業活動に資する知財情報の提供等を実施。個人に目を向けた知財表彰制度を社長賞として新設。若手の知財活動を推進。
- ②知財を活用した建設業界全体の社会課題解決も推進。例えば①建機の自動運転を核とした自動化施工システム「A<sup>4</sup>CSEL<sup>®</sup>（クウッドアクセル<sup>®</sup>）」を開発し、特許等で保護、②カーボンネガティブコンクリート「CUCO<sup>®</sup>」について、55の企業・大学等とコンソーシアムを結成し、知財を基にした国際標準化を推進、③建設分野の自動化を推進するため建設RXコンソーシアム<sup>®</sup>（約270社）を設立し、知財の相互利用を促進。
- ③大阪・関西万博では、未来社会ショーケース事業として、「CUCO<sup>®</sup>」を用いた「CUCO<sup>®</sup>-SUICOMドーム」を建設し、環境課題の解決に貢献する特許技術等を世界に発信。また、ジュニアEXPOに2020年から参加し、小中学生にSDGsの取組を紹介する等、大阪・関西万博に向けた機運醸成にも貢献。



知的財産表彰制度を社長賞として新設



The GEAR：シンガポールにおけるアジア本社、R&Dセンター、オープンイノベーションハブを併せ持つ拠点建物



A<sup>4</sup>CSEL<sup>®</sup> の施工イメージと成瀬ダムにおける適用状況



CUCO<sup>®</sup>-SUICOM ドーム